

【平成 29 年度】第 2 回宍粟市手話施策推進会議ご指摘事項とそれを受けての修正等の方向性

	発言者	ご指摘内容	対応する施策・資料等ページ (H29 第 2 回)	見直しの方向性
1	池上委員	事業の評価について、手話教室の講師や登録手話通訳者の意見等を反映して欲しい。	資料 (3P) 施策 1-(2)- 資料 (5P) 施策 2-(2)-	<ul style="list-style-type: none"> 登録手話通訳者については、平成 30 年度より現任研修時にアンケートを実施し評価を行う。 手話教室については、平成 30 年度より各講師から報告書の提出を行う。(現状は、全体報告のみ)
2	溝脇委員	アンケートの設問回答の表現を見直して欲しい。「良い、悪い」理解度が確認できる設問回答にして欲しい。	資料 -4(裏面) 手話奉仕員養成講座アンケート	<ul style="list-style-type: none"> 平成 30 年度より回答項目の標記を修正する。
3	八木委員	手話教室の派遣について、10 件中、学校園所以外の 3 件の申込み先はどこなのか。	資料 (3P) 施策 1-(2)-	<ul style="list-style-type: none"> 学童保育 寺子屋教室主催者(寺院) 夏休み手話チャレンジ(障害福祉課担当事業)
4	池上委員	手話教室に関する事務事業評価の中で、講師の養成や指導方法について記載して欲しい	資料 -3	<ul style="list-style-type: none"> 講師の養成、指導方法については、講師派遣運営委員会と協議し、具体的な養成、指導方法の記載について検討したい。
5	尾形委員	登録手話通訳者現任研修の出席	資料 (P5) 施策 3-(3)-	<ul style="list-style-type: none"> 実績値の記載を次の 2 つの区分で

		者数の単位が延べ人数になっているため実人数に見直して欲しい。		報告を行う。 登録手話通訳者の実出席者数 (1回以上出席) 出席率(延べ出席者数/登録者数* 実施回数)*100(単位%)
6	尾形委員	登録手話通訳者現任研修の実施回数が、実績見込値では4回、事業内容では2回となっている。	資料 (P5) 施策 3-(3)-	・事業内容の回数を4回に修正する。
7	鳥越委員	手話教室講師派遣事業の見せ方について、関係機関との連携が分かるように記載して欲しい。 (手話施策は市全体で取り組むべき課題)	資料 (P3) 施策 1-(2)-	・手話教室講師派遣事業のうち、関係機関と連携して実施した内容については、実施状況に反映し、市の連携状況が確認できる内容に修正する。
8	鳥越委員	市職員への手話教室を勤務時間の中で取り組んでもらいたい。	資料 (P3) 施策 1-(3)	・新規採用職員に対する手話教室以外でも職員への手話研修実施について、総務課と協議し実施する。
9	鳥越委員	手話施策の中・長期計画の策定について	施策における位置づけなし	・平成30年度の推進会議の中において、手話施策推進方針の見直しとあわせて中長期計画の内容を協議する。
10	岩本委員 藤田委員	聴覚障がい者の救急医療情報キット申請者数について	施策における位置づけなし	・35名が申請